

第2回審議会でのご意見と対応

日時 平成31年2月15日（金） 16:00～

■基本構想について

No.	ご意見	対応
1	・基本構想では、住民がどのように行動するのかを示す必要があるだろう。	→委員ヒアリングを踏まえ、基本構想に反映します。 →ワーキングでの議論を踏まえ、基本計画の各施策の実施主体を明確にします。
2	・絵空事とならぬよう、町の危機感が伝わるような基本構想とすべきであろう。	→町をとりまく潮流を加味し、各項目の内容を見直します。
3	・第1次よりも具体的なテーマであるが、もっと尖った内容でもよいだろう。	→委員ヒアリングを踏まえ、基本構想に反映します。
4	・今後10年間で想定される課題を整理してはどうか。	→主な変化項目を町民に分かりやすい表現で提示します。
5	・10年後に今の子どもたちが定住しているような指標があってもよいだろう。	→基本計画の定住関連の施策において採用できないか、関係課と協議します。
6	・外国人居住者に対する多文化理解の観点も加えるとよいだろう。	→基本構想への記載に加え、ワーキングでの議論を踏まえ、基本計画に反映します。
7	・基本構想が網羅的な内容なため、内容に比重を設けられないか	→基本計画の段階では、重点項目を設定して、議論していきます。
8	・都市型の構想ではなく、地域の実情に合った構想にすべきである。	→まちづくりの視点として参考にするとともに、ワーキングでも併せて議論いたします。
9	・徳島県でのテレワークの事例などのように、地域での暮らしを活かして仕事ができる環境を作り、若い人たちをひきつけるようにしてはどうか。	

■審議会の進め方について

No.	ご意見	対応
10	・テーマを絞って具体的な話をしていきたい。	→今年度は総合計画の柱となる基本構想を議論しており、次年度の基本計画部分で具体的な施策の議論をしていくこととなります。 →具体的な施策については、適宜、収集させていただき、各課と検討いたします。また、各委員にヒアリングシートを配布し、意見の記入を依頼します。
11	・3か月に1回の委員会のペースが妥当なのか。	→ワーキングを設け、広く議論できる体制といたします。
12	・各審議会で何を議論するのか知りたい。	→スケジュールと各審議会での議題を提示いたします。
13	・前回会議の議事録と意見への対応が必要ではないか。	→議事録と意見の対応表を提示いたします。
14	・ここ10年間の町の課題を整理することで、審議会がしやすくなるのではないか。	→基本構想に反映するとともに、基本計画の検討前に各課に施策の進捗を確認いたします。